

2020

よんごネット*

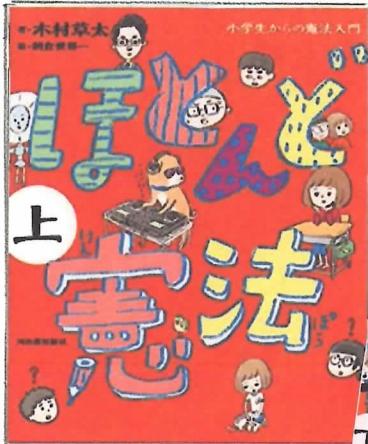
秋号

発行□茅ヶ崎市立図書館／協力□茅ヶ崎図書館子どもの本の会

「ほとんど“憲法”」上・下 木村草太・著 朝倉世界一・絵

小学生からの憲法入門

憲法っていうと、難しそうだけど、学校生活の中にも憲法で解決できることがある。学校の春は、決めごとが多いので「多数決」で決めるけど、何でも多数決で解決していいのかな？ 憲法では、ノーです。クラスでは、みんなの役に立たなければいけないのかな？ 憲法では、ノーです。ホント？ と思ったら、この本を開いてみてね。マンガページも楽しい一冊です。



河出書房新社
(32キ)

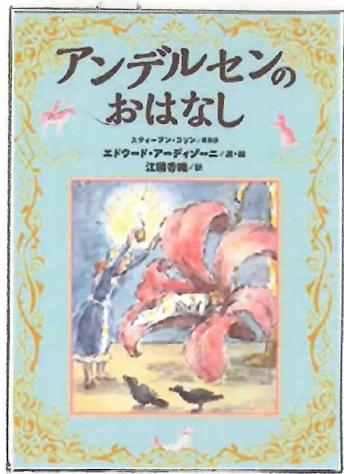


「野生のロボット」 ピーター・ブラウン作・絵 前沢明枝 訳

嵐の後、無人島に流れ着いた人工知能ロボットのロズは、生きていくために野生の動物たちの生活や言葉を学んでいく。ある日ロズは、崖から落ちて、鳥の巣をつぶしてしまった。たったひとつ残ったたまごからかえったヒナは、ロズを“ママ”だと思い込む。子育てに奮闘するロズの姿に、動物たちもだいに心を開いていく。ところが、謎の飛行物体がやってきて…。



福音館書店
(933ブ)



のら書店
(949ア)

「アンデルセンのおはなし」

エドワード・アーディゾニー 絵

スティーブン・コリン 訳

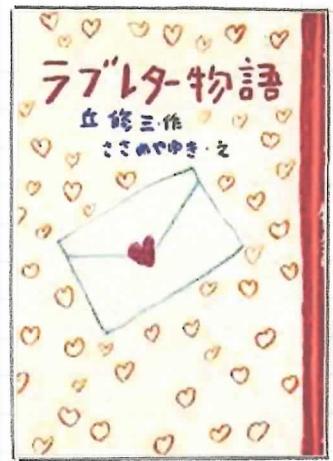
江國香織 訳

魔法の火口箱(火おこし道具)から火花が飛び散ると、ティーカップくらい大きな目玉の大がやってきて言った。「ご主人さま、何をお望みですか?」(=「火口箱」)空飛ぶかばんを手に入れた商人の息子は、こっそり窓からお姫さまのへやへしのびこみ...(=「空を飛ぶかばん」)「おやゆび姫」など有名なデンマークの作家アンデルセンの不思議で楽しい14のおはなし。

「ラブレター物語」

丘修三・作 ささめやゆき・え

もしカバンの中に差出人のわからないラブレターが入っていたらどうする? うれしいけどちょっと困る。でもやっぱりうれしい。さて、どうしたらしいか...。そんな目にあってしまった5年生のコウタのはなし他、ラブレターをめぐる6つの物語。人を好きになるのは、ドキドキして、わくわくして、せつない。



小峰書店
(913オ)

「たのしいローマ数字」

デビッド・A・アドラー・文 エドワード・ミラー・絵 千葉茂樹 訳

I, II, III, IV, V... 時計の文字盤などで見るローマ数字。この本を読むと、クイズや暗号を解くように楽しくローマ数字のことがわかるよ! ローマ数字には0をあらわす文字はないの? 999はローマ数字ではどう書くんだろう? 『CLIX』もローマ数字。いくつのこと? 分かるようになつたら、友だちに自慢したくなるかもね。



光村教育図書
(E・絵本のコーナー)